別表

令和８年１０月２６日

共同試験手数料新旧一覧表

●共同試験手数料の計算式

項目	内訳	計算式
①人件費		Ａ（人件費単価）×Ｂ（従事人数）×Ｃ（従事日数）
②施設使用料	試験室	Σ｛Ｄ（試験室使用料単価）×Ｆ（使用日数）｝
	試験装置	Σ｛Ｅ（試験装置使用料単価）×Ｆ（使用日数）｝
③オプション		試験報告書作成費、治具作成費等、その他の直接経費
④一般管理経費		（①＋②＋③）×15%
⑤合計（税込み）		（①＋②＋③＋④）×1.1

●共同試験手数料単価

記号	項目	令和９年４月１日以降	令和９年３月31日まで
A	人件費単価【／（人･日）】	87,665 円	84,286 円
試験室の使用料単価【／日】			
D1	多目的大型実験棟（Large Chamber） 先端技術評価実験棟（MIDDLE Chamber）	669,161 円	647,672 円
D2	機能別実験棟各室	108,597 円	135,495 円
D3	管理実験棟各室	57,597 円	57,832 円
D4	作業準備棟各室	71,855 円	86,945 円
D5	先端技術評価実験棟作業準備室	71,855 円	86,945 円
試験装置の使用料単価【／日】			
E1	可搬型充放電装置（80V） ※1 ユニット当たり（最大 6 ユニット）	13,368 円	12,990 円
E2	可搬型充放電装置（500V） ※1 ユニット当たり（最大 3 ユニット）	22,021 円	22,410 円
E3	pCUBE（100kW） ※1 ユニット当たり（最大 2 ユニット）	26,460 円	16,687 円

E4	直流充放電装置（400kW） ※1 ユニット当たり（最大 2 ユニット）	84,117 円	55,699 円
E5	釘刺し圧壊装置	336,707 円	248,701 円
E6	輸送振動試験装置	298,693 円	299,700 円
E7	地震波再現装置	405,661 円	431,982 円
E8	落下試験装置	18,212 円	19,246 円
E9	外部短絡装置	25,912 円	25,949 円
E10	恒温恒湿室	46,738 円	37,381 円
E11	恒温室	28,671 円	21,830 円
E12	オープンドライチャンバー	0 円	2,237 円
E13	大電流遮断試験用電源ユニット （リチウムイオンキャパシタ）	59,150 円	40,759 円
E14	高電圧大電流遮断試験用電源装置 （コンデンサバンク）	18,685 円	18,685 円
E15	可搬型高速高電圧大電流制御装置 （遮断器）	21,699 円	21,699 円
E16	試験用 PCS	0 円	14,795 円
E17	水没試験装置	3,210 円	9,182 円
E18	爆発ベント付き恒温槽	976 円	976 円
E19	可搬式恒温槽	0 円	9,324 円
E20	レーザ照射装置	89,431 円	230,561 円
E21	断熱性暴走反応熱量計（ARC）	153,302 円	214,673 円
E22	充放電試験装置（恒温槽・オーブン付き）	58,215 円	81,653 円
E23	ドライルーム	10,380 円	10,380 円
E24	産業用 CT	99,719 円	99,719 円

※３０日を超える長期連続試験の場合は、試験日数に応じて上記よりも低い単価を適用しますので、長期連続試験をご希望の際には個別にご相談ください。

●改定後の１日当たりの共同試験手数料例

・多目的大型実験棟（従事人数３人）

耐火性試験：約１１８万円／日

・先端技術評価実験棟（従事人数３人）

レーザ照射試験：約１２９万円／日

・機能別実験棟（従事人数３人）

充放電試験（可搬型充放電装置（500V,200kW）＋恒温恒湿室）：約６２万円／日

釘刺し圧壊試験：約９０万円／日

輸送振動試験：約８５万円／日

耐震試験：約９８万円／日

大電流遮断試験：約５７万円／日

以上